TOKAI RIKA

PRESS RELEASE

2026 年 3 月 11 日

株式会社 東海理化

健康経営優良法人（ホワイト 500）に 7 年連続で選定

株式会社東海理化（本社：愛知県丹羽郡大口町、代表取締役社長：二之夕裕美）は、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人 2026」に選定されました。2020 年から 7 年連続での選定となります。

2026
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門
ホワイト500

健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。当社は、「健康宣言」を制定し、お客様や地域、社員と家族を愛する会社であるために、社員が笑顔で元気に働くことができる会社作りに日々取り組んでいます。こころと体の健康は、安全・安心に働くための源であり、社員とその家族が幸せに生活するために重要なことです。また、人生 100 年時代が間近となっており、高齢になっても健康でいきいきと働くことが大切だと考えます。

[健康経営に対する主な取り組み]

1.健康課題に対する職場主体のスモールチェンジ活動と健康データの活用

2024 年度より、健康診断結果やアンケート結果を職場単位で可視化・分析し、各職場で職場改善活動を行う「スモールチェンジ活動」を推進しています。2025 年度は、2 か月ごとの健康習慣アンケート結果から社員の行動変容を迅速に把握し、より効果的な健康施策を実施できる体制を整えています。職場独自の健康イベントも広がり、主体的な健康づくりが進んでいます。

さらに、プレゼンティーズム要因として多い「首・肩こり」対策として AI 姿勢測定会を実施し、理学療法士による個別アドバイスを行い、姿勢改善への意識向上と行動変容につなげています。

2.疾病発生予防を目的とした全社員対象の健康イベント

2025 年度は、社員の健康状態改善を目的に、社内で定着している「ウォーキングイベント」と医療用体成分分析装置「InBody」を活用した「TR InBody チャレンジ」を組み合わせた健康イベントを実施しました。InBody で現状を把握し、ウォーキングや生活習慣改善に取り組み、再測定で成果を確認するサイクルを構築することで、社員の行動変容と継続的な健康増進を促進しています。

今後も当社は、健康習慣づくりと健康課題の改善を重視した取り組みを通じて、社員一人ひとりが自ら進んで健康づくりに取り組む会社づくりを推進していきます。

【本件に関するお問い合わせ先】株式会社東海理化　総務部広報室（0587-95-5211）